

# 「人とこととのふれあい～池上彰氏を迎えて～」

## ～科学とニュース, 新しい出会いを求めて～

(日本機械学会関東支部企画)

開催日 2013年12月20日(金) 14:00～16:30

会場 東京工業大学 くらまえホール(東京都目黒区大岡山 2-12-1, 東工大蔵前会館1階)  
(アクセス: 東急大井町線・目黒線 大岡山下車 大岡山駅前, 下記URL参照  
<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/access/index.html>)

趣旨 「旅を旅する人であれ, 旅に逗留するなかれ(芭蕉)」, 「日々新たに(孔子)」: ひとは新しい出会いを求めてやむことがありません。これはひとえに, 新しい出会いを尊び, 新しい出会いに感謝してきたからに他ならないでしょう。ろうそくは周りだけではなく, ろうそく自身も照らすといいます。皆さんは今何を考えていますか。今考えている内容が見えますね。自分で自分の考えを照らしているのです。科学におけるその意味とはなんでしょうか。実は, これが上で述べた「芭蕉, 孔子や一休さんの論理」と関連しているのです。一方, 池上彰氏は「ニュースを伝える」ということを新しい視点でとらえなおし, その結果を複数のゲストとの当意即妙の話術を通して際立たせる(=照らす)ように実践してこられているのは皆様ご承知の通りです。

今回, 日本機械学会 関東支部創設20周年を記念して講演会を開催するにあたり, まず中村春夫・関東支部長から, 「選挙の出口調査」を例題に取り, 科学と「一休さんの屏風の虎の論理」との関連について解説いただきます。次いで, 池上彰氏をお迎えしてご自身が取り組んでおられる題材についてご講演いただき, 科学とニュースとの触れ合いの場としたいと考えます。

皆様のご来場をお待ちいたしております。

### プログラム(予定)

【司会】 日本機械学会関東支部 副支部長 植田 利久 (慶應義塾大学)

14:00～14:05 開会の挨拶

日本機械学会 筆頭副会長 久保 司郎 (摂南大学, 大阪大学名誉教授)

### 『講演会』

14:05～15:00 「科学と一休さんの屏風の虎」

日本機械学会関東支部 支部長 中村 春夫 (東京工業大学)

15:00～16:30 「伝えるということ」 (講演並びに皆様とのディスカッション)

池上 彰 氏 (東京工業大学リベラルアーツセンター教授)

16:30～16:35 閉会の挨拶

日本機械学会会長 矢部 彰 ((独) 産業技術総合研究所)

定員 300名 (定員になり次第締め切ります)

参加費 1,000円 (参加資格は問いません, 高校生以下は無料です)

申込み締切 2013年12月13日(金) (延長しました)

申込み・問合せ [関東支部 20周年記念講演会申込み]と題記し, (1)参加者氏名, (2)会員資格(会員は会員番号を明記), (3)所属, (4)連絡先(住所・電話・E-mail)をご記入の上, 下記あてE-mailにてお申し込み下さい。

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦ビル 5 階 日本機械学会内/  
日本機械学会関東支部 / 電話(03)5360-3510 / E-mail: kt-staff@jsme.or.jp